

今回は、VSプロジェクトの報告です。

◇ VSプロジェクトとは

関市内に在住、在学の高校生を対象とした、まちづくりプロジェクトチームです（担当：関市市民協働課）。H29年度に結成し、3年目となった昨年度は、1～3年生の10名のメンバーで、イベントの企画・運営、関市のヒト、モノ、コトの情報発信など、普段の高校生活がちょっとだけ刺激的になる活動を行いました。VSプロジェクトの名前の由来は、①関市の「V」字型の地形と、関の英字の頭文字の「S」を合わせてVS、②英単語の「versus」に「～に対する」という意味があることから来ています。

◇ VSプロジェクトの活動について

VSプロジェクトの普段の活動は、主に以下の3種類に分けられます。

1. ミッション型プログラム

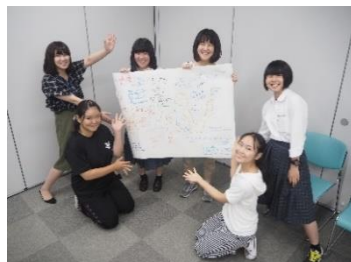
関市で行われるイベントや事業に参加し、そこでメンバーに対して与えられる“ミッション”に、高校生ならではの視点やスキルで挑戦していきます。昨年は、本町商店街で開催された「ご当地グルメ大会」での食レポ動画の撮影、関市立図書館のリニューアルに向けたワークショップへの参加、「上之保ゆず祭り」で参加者の方へ街頭アンケートを実施するなど、地域に飛び出してさまざまなミッションに取り組みました。



2. チーム別実践プロジェクト

「やりたいを形にする」をテーマに、メンバーが主体的に企画から実施までを行うプロジェクトを行います。昨年度は、H30年度のメンバーから引き継いだ「音楽」と「食」という分野で、“VSプロジェクトが関市のためにできること”という大きなテーマのもと、メンバーが事業の企画を進めました。

「音楽」チームでは、関市のゆるキャラ「関*はもみん」の公式ソングである“まあるいころ”を関市の観光名所や、関市の素敵な人たちと踊った動画を作成し、Youtubeで発信する「まあるいころでつながる関市」を実施しました。撮影は、関鍛冶伝承館、濃州関所茶屋で行い、ダンスには関善光寺の住職さん、株式会社フレッシュル、関牛乳株式会社の皆さんにご協力いただきました。



「食」チームでは、関市の特産品を使った「タピオカジュース作り」を実施しました。自分の好きな食材を使って、オリジナルのタピオカジュースを作るワークショップも合わせて企画し、メンバーと同世代の高校生だけでなく、若者の文化であるタピオカをきっかけに異なる世代の方たちとの交流を生むことを目指しました。※新型コロナウイルスの影響を受けて、お披露目の予定であったイベントは中止となりました。



3. 他団体との交流

H29年度から毎年、美濃加茂市で活動を行う「地域活性化スクール若者未来創造部」との交流会を開催しています。また、H30年度からは、全国で活動を行う高校生団体の交流イベントである『全国高校生まちづくりサミット』へ参加しています。H30年度は、関市が開催地であったため、VSプロジェクトがホストとなって各団体をおもてなししました。



これらの活動を進めていくために、月に1回程度放課後や土日にミーティングを行っています。現在は、新型コロナウイルスの感染対策としてWEB会議システムを利用してオンライン上でのミーティングも並行して行っています。



◇ 令和2年度の取り組み

今年度は、昨年度からの継続メンバーを加え現在7名で活動を行っています。新型コロナウイルスの影響を受け、なかなか従来どおりにミーティングが行えない状況ではありますが、「困難な状況の中でもチャレンジしていく姿勢」を大事に、次の活動を進めています。

〈全国高校生お中元プロジェクトへの参加〉

全国の高校生団体がそれぞれの地域のご当地グルメや特産品をお中元として送り合い、その魅力を SNS で発信し、地元企業を応援していこうという「全国高校生お中元プロジェクト」に VS プロジェクトも参加することになりました。メンバーと話し合い、関市からのお中元には、「和菓子処関市虎屋」、「かみのほゆず株式会社」、「関牛乳株式会社」の3社の商品を選びました。

また、商品やその作り手の方の魅力を伝えるために、各企業の社長さんとの交流会ミーティングを実施しました。



◇ プロジェクトの参加メンバーの声

昨年度末に、メンバーそれぞれが作成した「卒業制作（1年間のふりかえり）」より、現在も継続して VS プロジェクトに参加している関高生の学生さんのコメントを紹介します。

私は関市で育っているのですが、関市の歴史や観光地などは詳しいと思っていました。このプロジェクトに参加し、各地をまわらせてもっているうちに知らない場所、特産物、商店がまだまだ沢山あることに驚きました。また、未熟な高校生の私でも関市の為に出来る事があると気付け、喜びと共に自信に繋がりました。これからも小さなことでも積極的に行動し、人のために役立てるようになっていきたいと思いました。（2年生 河村花緒さん）

VSプロジェクトに入って、自分でアイデアを出す機会が増えました。自分は頭がかたいのか、アイデアを出すのは難しいなとよく思います。今でもすぐに思いつくのは難しいです。それでも自分で考えることで、何か思いつくことがあるということ、活動を通して学びました。自分で考えて発信していくのは、社会に出ていく上でも大切だと考えているので、VSを通してその力をつけていけるように頑張ります！沢山アイデアを出して、関市を盛り上げていきたいです！（2年生 多田絢美さん）

高校生がまちづくりなんてできないだろう。そんな考えを覆してくれたのはVSプロジェクトでした。高校生らしく関市をPRするにはどうしたらいいだろう？それを考えることも実行することも全てが楽しかったです！自分がここまで熱中出来るとは思わなかったし、そんな自分の一面を発見出来て嬉しかったです。確かに行動にまだ制限はあるけれど、大人になったらこうしたいたいという夢も発見しました。まずは高校生のうちに出来るVSプロジェクトの活動をやりきりたいなと思います。（2年生 田下想さん）

人見知りな私を治したい！という思いで参加したVSプロジェクトだったので、地域に飛び出して、関市で働いている方々と活動をさせていただいたり、新しく入ってきたプロジェクトメンバーと沢山コミュニケーションを取ることが出来たのは、自分にとってとても有意義な時間で、コミュニケーション能力の向上に繋がったかなと思っています。今年は関市をもっとPRしたり、沢山アイデア出しが出来るように頑張ります。（3年生 西部百香さん）

◇ VSプロジェクトメンバー募集中！（随時）

VSプロジェクトのメンバーは随時募集しています。プロジェクトの参加申込み、その他活動に関するごとの問い合わせは下記の連絡先までお問合せください。

〈 お問い合わせ 〉

関市役所 市民協働課 VSプロジェクト事務局

Tel 0575-23-6806

Mail shiminkyodo@city.seki.lg.jp

また、これまでの活動などVSプロジェクトに関する詳細は、下記のリンクおよび QR コードよりご覧いただけます。

〈関市ホームページ〉



若者活躍推進事業VSプロジェクト <https://www.city.seki.lg.jp/0000011594.html>

若者活躍推進事業VSプロジェクト <https://www.city.seki.lg.jp/0000011594.html>

〈公式Instagram〉



ID 「 seki_vs 」